

□ 総合学術研究科保健福祉学専攻博士課程後期 (令和4年度入学生用)

	授業科目の名称	配当年次	学 期		単 位 数			授業時間数	担 当 者 ( ) 内非常勤	備 考
			前期	後期	必修	選択	自由			
共通科目	地域課題解決特論	1	○		2			30	田中聡子, 岡田洋, 安武, 藤巻	4単位以上修得
	情報伝達技術特論	1	○		2			30	川原田, 市村, (浦川)	
	保健福祉サービス・アウトカム特論	1		○	2			30	飯田, 安武, 田中聡子	
	専門能力開発特論	1	○		2			30	黒田, 津森, 久野, (蒲)	
専門支持科目	職種間連携マネジメント特論	1	○		2			30	吉川, 金子, (沖田)	4単位以上修得
	生涯発達支援統合特論	1		○	2			30	林, 松森	
	高齢者支援統合特論	1	○		2			30	岡田洋, 西田, 久野, 伊集院, 國定	
	ヘルスプロモーションシステム特論	1	○		2			30	黒田, 青井, 田中聡子, 森, 細羽	
授業科目の概要	地域保健学・実践看護学特別講義	1		○	2			30	岡田洋, 松森, 岡田洋, 青井, 黒田, 津森	14単位以上修得
	地域保健学・実践看護学特別演習	1		○	2			30	岡田洋, 松森, 岡田洋, 青井, 黒田, 津森	
	地域保健学・実践看護学特別研究Ⅰ	1		○	4			120	岡田洋, 黒田・津森・松森	
	地域保健学・実践看護学特別研究Ⅱ	2		○	4			120	岡田洋, 黒田・津森・松森	
	地域保健学・実践看護学特別研究Ⅲ	3		○	4			120	岡田洋, 黒田・津森・松森	
	運動行動障害学特別講義	1		○	2			30	田中聡子, 西上, 森, 小野	
	運動行動障害学特別演習	1		○	2			30	田中聡子, 西上, 森, 小野	
	運動行動障害学特別研究Ⅰ	1		○	4			120	西上・森・田中聡子	
	運動行動障害学特別研究Ⅱ	2		○	4			120	西上・森・田中聡子	
	運動行動障害学特別研究Ⅲ	3		○	4			120	西上・森・田中聡子	
	作業遂行障害学特別講義	1		○	2			30	西田, 久野, 藤巻, 吉川	
	作業遂行障害学特別演習	1		○	2			30	西田, 久野, 藤巻, 吉川	
	作業遂行障害学特別研究Ⅰ	1		○	4			120	西田・久野・藤巻・吉川	
	作業遂行障害学特別研究Ⅱ	2		○	4			120	西田・久野・藤巻・吉川	
	作業遂行障害学特別研究Ⅲ	3		○	4			120	西田・久野・藤巻・吉川	
	コミュニケーション障害・脳科学特別講義	1		○	2			30	伊集院, 小澤, 原田俊, 矢守	
	コミュニケーション障害・脳科学特別演習	1		○	2			30	伊集院, 小澤, 原田俊, 矢守	
	コミュニケーション障害・脳科学特別研究Ⅰ	1		○	4			120	伊集院・小澤・原田俊・矢守	
	コミュニケーション障害・脳科学特別研究Ⅱ	2		○	4			120	伊集院・小澤・原田俊・矢守	
	コミュニケーション障害・脳科学特別研究Ⅲ	3		○	4			120	伊集院・小澤・原田俊・矢守	
	ヒューマンサービス特別講義	1		○	2			30	金子, 住居, 田中聡子, 細羽, 大下	
	ヒューマンサービス特別演習	1		○	2			30	金子, 住居, 田中聡子, 細羽, 大下	
	ヒューマンサービス特別研究Ⅰ	1		○	4			120	金子・住居・田中聡子・細羽・大下	
	ヒューマンサービス特別研究Ⅱ	2		○	4			120	金子・住居・田中聡子・細羽・大下	
ヒューマンサービス特別研究Ⅲ	3		○	4			120	金子・住居・田中聡子・細羽・大下		

【修了要件】

博士後期課程に3年以上在学し、24単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格すること。

【履修上の注意】

共通科目は必修2単位を含む4単位以上、専門支持科目は必修2単位を含む4単位以上修得する。

専門科目の特別講義・特別演習は、主研究指導教員が属する分野・領域以外から履修し、各2単位修得する。

研究指導教員が担当する特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ、特別研究Ⅲを履修し、12単位を修得する。